



報われない努力があるというのなら、それはまだ努力と呼べない

ソフトバンクホークスの王貞治会長の言葉です。「努力しても報われないことがあるだろう。たとえ結果に結びつかなくても、努力したということが、必ずや生きてくるのではないだろうか。それでも報われないとしたら、それはまだ努力とは呼べないのではないか」。また、これ以外にも、「努力」についての名言がたくさんあります。「努力した者が全て報われるとは限らない。しかし、成功した者は皆すべからず努力している」(森川ジョージ『はじめの一步』から)、「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」(井上靖)、「運というのは、つかむべく努力している人のところへ訪れてくる」(衣笠祥雄：元プロ野球選手)、「人から言われてやった練習は努力とは言わない」(満田拓也『MAJOR』から)

3年生にとっては、公立高校入試まであと2週間となりました。志願変更も終わり、もう“待たなし”です。1・2年生にとっては、本年度最後の学年末テストが来週から始まります。この結果が高校入試につながる大切なテストです。「努力」するのは今しかありません。悔いの残らぬよう頑張ってください。

♪ 思い出より輝いている明日を信じよう

AKBの新曲「GIVE ME FIVE!」の一節です。この後、♪卒業とは出口じゃなく入口だろう…と続きます。本年度最後の「イ～なの日」、カメ太郎からの呼びかけの中にもこの歌詞が出てきました。みなさんはこの1年間、たくさんの経験を通して成長してきました。そのまわりにはいつも友達の姿がありました。これまで友達からもらった数多くの「ありがとう」こそが、輝いている明日へのエネルギーになるでしょう。

月日が経つのは本当に早いですね。1年生のみなさんは初めてのモギテストを経験し、学習への取り組みをようやく意識し始めたと思います。また、香川県にはどんな高校があるのかも勉強しました。ようやく3年生の大変さがわかってきた今日この頃でしょう。2年生は、先日の「立志ラリー」はどうだったでしょうか？わたくし、カメ太郎も、学校通信「浦島伝説」を読んでラリーを知り、長距離を歩ききった2年生に脱帽です。友と語りながら、あるいは何かを考えながら、ただひたすら歩くことをやり遂げた達成感を大切にしてください。さて、3年生は、もう卒業間近なんですね。音楽室から聞こえてくる卒業ソングも、心にしみてくるようになりました。詫間中学校に通うのも、あと3週間です。最近、テレビのCMでAKBが歌っている♪友よ、思い出より、輝いている明日を信じよう～という歌がよく流れていますが、ゴールと同時にスタート地点に向かっていくことも忘れないでください。

こんなふうに、全校生のみなさんが、今のクラスの人たちと過ごせるのもあとわずか。そこで、今まで1年間様々なことを共に乗り越えてきたクラスみんなに、最後の「イ～なカード」を書いて、交換しようではありませんか。「ありがとう」の心を込めて・・・

それでは、みなさん一人一人の心の中に「イ～なの日」がいっぱい増えてくれることを願っています。1年間ありがとうございました。カメ太郎でした！ (※2月17日の校内放送から)

インフルエンザに関するQ & A

Q インフルエンザに感染した場合、学年末テストはどうしたらいいですか？

A インフルエンザは「出席停止」になりますので、学校に登校することはできません(熱が下がって2日間が基準)。たとえ、その日がテストなどの大切な日であっても、他の人にうつる可能性が高いことから、例外ではありません。生徒や保護者の中には、テストを受けられなかったら成績が悪くなってしまおうと心配している方もいると思われませんが、テストを受けなかったから0点になることはありません。これまでの定期テストの結果や提出物の状況などから総合的に判断して評定をつけます。もし無理をしてテストを受けたとしても、体調が万全でないために実力が発揮できなく、その結果で評価されてしまうこともあります。

なお、高校入試については、この1回の結果のみで判断されることから、特別に別室で試験を受けることができるようになっています。